

大阪市高齢者実態調査の実施状況

大阪市では、今後の高齢者施策及び介護保険事業の運営に資する基礎資料を得ることを目的として、平成22(2010)年度に高齢者実態調査を実施しました。

(1) 調査概要

○本人調査

調査対象	市内に居住する65歳以上の高齢者から介護保険事務処理システム被保険者管理データにより無作為抽出した12,000人		
調査方法	郵送配布、郵送回収	調査期間	7月1日～7月31日
調査項目数	28問(前回25問)	回収数	6,535件(54.5%)
調査概要	世帯の状況、健康状態、就労・生きがいの状況、保健・福祉サービスの利用状況・意向 等		

○施設調査

調査対象	市内にある介護保健施設及び福祉施設(446施設) 介護老人福祉施設(特養)、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、生活支援ハウス、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、適齢高齢者専用賃貸住宅		
調査方法	郵送配布、郵送回収	調査期間	10月1日～10月31日
調査項目数	19問(前回20問)	回収数	396件(88.3%)
調査概要	利用者の属性、施設運営状況、サービスの質向上のための取り組み状況 等		

○介護支援専門員調査

調査対象	市内の居宅介護支援事業者に勤務するすべての介護支援専門員3,126人 (ワムネット情報(独立行政法人 福祉医療機構が提供するインターネット情報)から抽出)		
調査方法	郵送配布、郵送回収	調査期間	10月1日～10月31日
調査項目数	35問(前回40問)	回収数	1,870件(59.8%)
調査概要	担当している利用者の状況、サービス内容と課題、支援困難な利用者への対応状況等		

○介護サービス利用者調査

調査対象	市内に居住する要支援・要介護認定者で、平成22年4月から6月までの3ヵ月間、介護保険サービスを利用した方から無作為に抽出した4,000人		
調査方法	郵送配布、郵送回収	調査期間	10月1日～10月31日
調査項目数	12問(前回16問)	回収数	2,259件(56.5%)
調査概要	世帯の状況、健康状況、介護保険サービスの利用状況と利用に関する考え 等		

○介護サービス未利用者調査

調査対象	市内に居住する要支援・要介護認定者で、平成22年4月から6月までの3ヵ月間、介護保険サービスを利用しなかった方から無作為に抽出した4,000人		
調査方法	郵送配布、郵送回収	調査期間	10月1日～10月31日
調査項目数	13問(前回12問)	回収数	1,486件(37.2%)
調査概要	世帯の状況、健康状況、介護保険サービスの利用状況と利用に関する考え 等		

○介護者調査

調査対象	介護サービス利用者・未利用者調査の対象者を介護している者(介護サービス事業者を除く)		
調査方法	郵送配布、郵送回収	調査期間	10月1日～10月31日
調査項目数	利用者調査の介護者12問、未利用者調査の介護者11問(前回両調査11問)		
調査概要	介護の状況、介護上の問題点 等		

○ひとり暮らし高齢者調査(新規)

調査対象	市内に居住するひとり暮らし高齢者のうち、本人調査においてひとり暮らし調査に協力できると回答のあった644人		
調査方法	郵送配布、訪問回収	調査期間	9月21日～11月20日
調査項目数	34問(今回新規)	回収数	620件(94.8%)
調査概要	住まいの状況、安全対策、日常生活の状況、人とのつながり、地域での状況 等		

(2) 調査結果

- ① 主な調査結果については、本計画（P17～P36）に掲載しています。
- ② 調査結果の詳細を冊子とした「高齢者実態調査報告書」については、市民情報プラザ、各区保健福祉センター等にてご覧いただけます。
また、調査結果は大阪市健康福祉局ホームページ
(<http://www.city.osaka.lg.jp/kenkofukushi/>) でもご覧いただけます。